

重点的に取り組んだ活動・内容

項 目	実 践 状 況
1 実践1 【みんなの広場】 (全児童の掲示物)	昇降口横に、「みんなの広場」として大きな掲示物を貼れるスペースを確保した。毎月担当の学年を割り振り、学年全員分の作品を掲示したり、今年の抱負を絵馬に書いて全児童分を掲示したり、「真のヒーローは誰だ」として、1人1人を称賛するコメントを書いた物を掲示したりした。  (学年掲示)  (今年の抱負)  (真のヒーローは誰だ) 成果 昇降口横のスペースは、全児童が通る場所だったので、多くの児童が足を止めて掲示物を見ることができた。授業参観時には、保護者の方にも他学年の掲示物を見てもらえる機会を得られた。 課題 スペースが広がったので、他の空いている所を委員会や学校からのお知らせに活用できるように計画を立てておく必要がある。
2 実践2 【福祉体験】 (4学年)	4学年の総合で福祉体験を実施した。車椅子や高齢者体験、点字体験、盲導犬と生活をする方の話を聞くなどの活動を行った。  (車椅子体験)  (高齢者体験)  (盲導犬) 成果 体験を通して、児童は高齢者の方が普段の自分と同じように生活することの大変さや、車椅子の方の移動が歩道に段差があると危険であることに気付くことができた。自分たちにできることは何かと考えを深めることができた。 課題 計画、準備、連絡調整などの事前準備が大変だった。また、車椅子を社会福祉協議会から借用してくるのに人手が必要である。